

## 5. ゼロメートル地帯の高潮対策検討会による提言

【平成18年1月17日】

1200人以上の死者を出した昨年8月のハリケーン・カトリーナによる米国ニューオーリンズでの大規模な高潮災害を踏まえ、わが国のゼロメートル地帯の高潮対策のあり方について専門的な見地から検討を行い、提言としてとりまとめ。

### ゼロメートル地帯のこれまでの高潮対策と昨今の状況

#### これまでの高潮対策

- ・三大湾のゼロメートル地帯においては、伊勢湾台風級の台風を想定しハード整備を中心とした高潮対策を展開
- ・伊勢湾台風以後、甚大な災害はなく、高水準の安全性を前提とした経済社会活動が展開している背景を踏まえると、これまでの高潮対策は計画規模と進捗の度合いを総合的に勘案すれば概ね適切

#### 高潮対策を取り巻く昨今の状況

- ・防護施設の老朽化の進行、耐震性の不足
  - ・整備水準を超える高潮の発生、高潮と洪水による複合災害の発生の懸念
  - ・長期的には地球温暖化、台風の強大化の懸念
- ↓
- ・400万人以上が居住し、わが国の中枢機能を担う三大湾のゼロメートル地帯が一旦大規模浸水したとすれば、社会経済への打撃は膨大
  - ・わが国の存立が懸かっているという点で「国土防衛」として認識した危機管理対策が重要

### ゼロメートル地帯の今後の高潮対策の基本的方向

- ①これまでの高潮計画に沿って浸水防止に万全の対策を講じるため、防護施設の着実な整備及び信頼性の確保に最も重点を置くものの、
- ②不測の事態に備え大規模な浸水を想定した場合の被害最小化対策を講じること

### 進め方

- ・被害最小化対策は区市町村等様々な主体が実施。海岸・河川行政を担当する国・都府県はイニシアチブをとって適切に関与
- ・区市町村、海岸・河川管理者及び各施設管理者等の関係機関が共同して具体的な対策内容と危機管理行動計画をとりまとめ

三大湾以外のゼロメートル地帯についても、土地利用、人口・資産の集中の度合い等を勘案して、適切な対策が採られることを期待

## 推進すべき具体的施策

### 1. これまでの高潮計画に沿って浸水を防止するための万全の対策

- ①防護施設の着実な整備  
堤防護岸の老朽化・耐震対策、スーパー堤防の整備
- ②防護施設の信頼性の確保  
堤防護岸の耐震性、老朽化の再点検／緊急対策が必要な箇所を計画的整備
- ③平時の管理体制の強化

### 2. 大規模浸水を想定した被害最小化対策

- (1) 浸水区域の最小化
  - ①浸水区域の拡大を防止するための浸入水制御  
二線堤の整備／道路・鉄道の盛土部分、河川堤防等の活用
  - ②浸水した際の速やかな排水の確保
  - ③高潮防護施設の迅速な復旧の確保
- (2) 浸水時でも被害に遭いにくい住まい方への転換
  - ①個々の地域の危険度が実感できる情報提供  
高潮ハザードマップ作成促進／市街地内での水位情報表示
  - ②まちづくりと連動した被害軽減策への誘導  
無対策のまま居住しないよう災害危険区域の指定等の実施
  - ③個人や事業者等による浸水被害の備えへの誘導
- (3) 迅速かつ確実な避難・救援の実現
  - ①浸水時にも機能する避難場所・避難路の確保
  - ②的確な避難誘導のための情報提供
  - ③危機管理行動計画の策定等
- (4) 迅速な復旧・復興を考慮した施設機能の維持等
  - ①ライフライン等の浸水時における機能維持
  - ②港湾等における適切な係留船等の管理による流出防止
  - ③臨海部における有害物質の流出防止

### 3. 高潮防災知識の蓄積・普及

### 4. 高潮災害に関する更なる安全に向けての検討課題

- ・高潮防護施設の外力に対する構造的な耐力の評価／維持管理点検手法の高精度化
- ・沿岸域の防災に関わる制度面（税制、保険制度を含む）等の各種調査研究